

2011年 Gard アカデミーサマーセミナー

The 2011 Gard Academy Summer Seminar

2011年6月9日と10日の両日、Gard 恒例のサマーセミナーがアーレンダルで開催され、20以上の国から過去最高の150名が参加しました。



2011年 Gard アカデミーサマーセミナーの参加者

おいて、Gard スタッフによる演奏を聴きながら、ビュッフェ形式で振る舞われた新鮮な貝類を使った伝統料理を楽しみました。

今年の主なプログラムは、以下のとおりです。
Gard の Claes Isacson による「Gard の現状報告」、
World-Wide Shipping Agency Limited の Stephen Pan 氏による「中国経済の発展と国際貿易への影響」、NATO ノースウッド連合海上部隊司令部の Narve Nordanger 氏による「ソマリア沖海賊の戦略と技法とその対策」、ノルウェー船主協会の連絡担当安全対策スタッフの Henning Smidt 氏による「船舶の海賊対策」、NYA インターナショナルの Neil Young 氏による「ソマリア沖海賊との交渉」、国際グループ事務局の David Baker 氏による「P&I 業界の課題」、Gard (HK) の Catherine Wong による「中国の汚染に対する新たな法規制」、London Offshore Consultants (Australia) Pty Ltd の Alex Harrison 氏による「ウエスト・アトラスにおける海難残骸物除去」、Gard の Svein A. Andersen による「Gard のクレーム・イニシアチブ」。

6月9日の午後、参加者一行はボートでの観光に招かれ、かつて大型帆船によるアーレンダル交易で全盛を極めた美しい Merdø 島を訪れました。そこでは、200年前に船長の住居、税関、ホテル、造船所、水先案内人の乗船場、学校、郵便局として使用されていた建物を見学することができました。観光の後、Gard 本部の中庭に